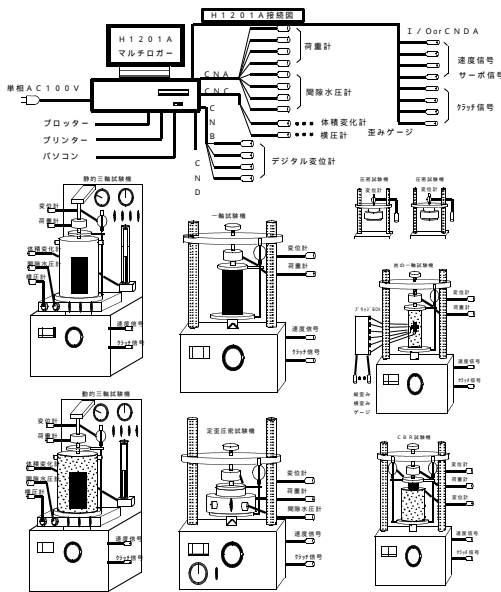
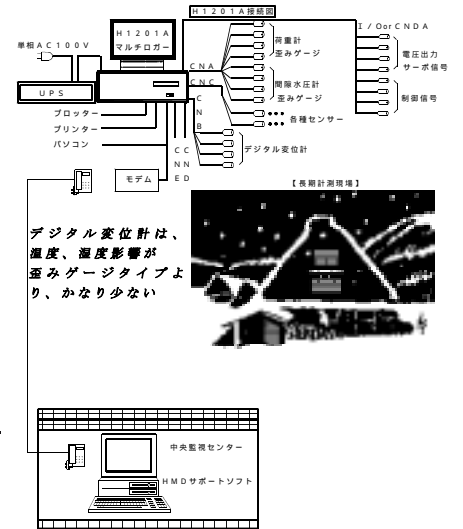


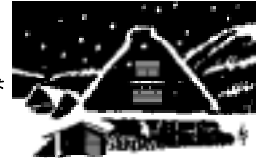
汎用高低速ロガーシステム H1201



< 特殊試験での使用例 >



デジタル変位計は、
温度、湿度影響が
歪みゲージタイプよ
り、かなり少ない



特 徴

A / D変換は、16ビット分解能です。オートゲインのアナログ増設ユニット（HS9237）増設では、測定分解能は最大で24ビットになります。

標準測定チャンネルは、アナログ16、デジタル4の20です。内部増設出来ます。

デジタル変位計は、標準で1ミクロン、オプションで0.2ミクロンが使用出来ます。

アナログでは歪みゲージ、歪みゲージ式センサー、温度計、LDT等が接続出来ます。

高速サンプリングでは、最高速4mSEC / 全チャンネルの測定が出来ます。

標準測定チャンネルでの測定位相差は、最大で0.2mSEC以下です。

測定データ数は、最大999999個です。

RS232C出力のセンサー及び装置を測定チャンネルとすることが出来ます。例、はかり等。全チャンネルのモニターが、何時でも出来ます。

HS9545低ノイズプリアンプ（手の平サイズの動ひずみアンプ）が、直結出来ます。

HS9439ユニットの16ビット分解能のDA変換器（8CH）、波形発生器（地震波等）、サーボ回路がサポートされています。試験機の制御用に使用します。

パソコン制御及び測定、モニターデータの取得が出来ます。

弊社専用システム用データファイルへのパソコン変換ソフトが用意されています。

一軸、CBR、三軸、圧密等に変換出来ます。

4種類の測定が、同時又は別々に出来ます。

各種の測定は、それぞれ個別のサンプリング条件で出来ます。

最大四台の試験機を制御します。（クラッチ、スピード）

センサー直結で、アンプはいりません。特殊な場合は、HMD製アンプが用意されます。

高機能、精度のシステムですが、各種の設定がディスクから与えられますので、極めて簡単に使用出来ます。熟知する事で、更に高度な使用が可能となり、必要不可欠なシステムとなり得ます。

試験中に停電しても、回復後継続して測定が実行されます。

ユーザー手持ちの試験機、センサーをシステムに組み込みます。

LDTの使用もサポートします。

ISO体系の校正証明書が添付されます。ユーザーにても、システムの校正が出来ます。

HMDの他のシステムと操作方法が共通している等、最初のシステム導入後は、早い時期に別のシステムを導入するユーザーが殆どです。

故障の少ないシステムです。もし故障した場合は、敏速なメンテナンスが提供されます。